

いまいこいけはらのみどりをまもるかい

## 今井古池原のみどりを守る会（松本市）

• 組織の活動面積 A= 28.8 ha	組織形態	農地維持 ■	資源向上(共同) □	資源向上(長寿命化) ■
• 組織の構成員数 約 62 人	取組開始年度	平成27年～	—	平成27年～

構成員	農家(松本市今井、島立、神林、笹賀、芳川、寿、本郷、塩尻市広丘、山形村、朝日村ほか)
-----	--

### 組織の概要

松本市の南西部、今井地区の古池原地籍の水田地帯を活動エリアとし、山形村、朝日村と接しております。昭和40年代初めまでは常習干ばつ地帯でありましたが、国営中信平農業水利事業により幹線水路が整備されたことにもない豊かな農業地帯へ変貌を遂げました。当地区は昭和43年度非補助開田事業により平均30a区画に整備された水田が広がります。現在は、米だけではなく、レタス、スイカ、長芋等の野菜やりんご、ぶどう、なし等の果樹が大規模に栽培されております。

### ふるさとのみどりを守ろう！



4月 水路の泥上げ  
土が多くて、たいへん！  
でも、田んぼは水を待っている。



7月 草刈り  
「斑点米にならないように・・・」  
みんなで カメムシを撃退！！



2月 施設点検  
水路や水門チェック！！

